

平成21年3月
 富士電機システムズ株式会社
 オートメーション事業本部
 コントローラ統括部

MICREX-SX SPHシリーズ Ethernetモジュール機能拡張のお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素より、富士プログラマブルコントローラをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
 さて、MICREX-SX SPHシリーズにおいて、Ethernetモジュールの機能拡張を実施しましたので、ご案内いたします。

敬具

－ 記 －

1. 変更内容

項目	対象形式	機能拡張項目
ファームウェア変更	MICREX-SX SPH Ethernetモジュール NP1L-ET1 NP1L-ET2	(1) PING発行機能 FBを使用してEthernetモジュールからPINGを発行する機能を追加しました。

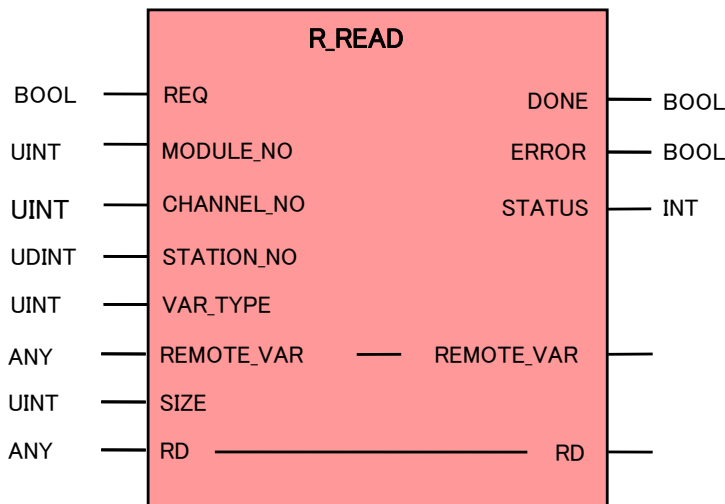
注意：PINGは、TCP/IPネットワークにおいて、ノードの到達性を確認するための手段です。通信相手機器に対してPINGを発行することにより、通信状態をアプリケーションで確認することができます。

2. 変更に伴う注意事項

- (1) 2009年3月生産分から変更しました。
- (2) 対応バージョン(NP1L-ET1/NP1L-ET2 共通)
 ファームウェアバージョン「V44」以降にて対応します。
 ハードウェアバージョンは、「V20」で変更はありません。
- (3) 価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。

3. 機能拡張

PING発行は、プログラミング支援ツール標準添付の“R_READ”FBを使用します。本機能は1回の実行で要求パケットを1回のみ発行します。



以上